

イベント

## シンポジウム「現代日本のヘイトスピーチ」

2013年以降、東京・新大久保や大阪・鶴橋で排外主義的団体が主催するデモにおいて、「朝鮮人を殺せ」「ゴキブリ」「叩き出せ」などの過激なヘイトスピーチ（人種差別的憎悪表現）が堂々と繰り返されています。

このような排外主義的運動をめぐっては、超党派の国会議員有志が呼びかけ人となった「国会内抗議集会」が開催されたり、弁護士グループらによる人権救済申立の動きが報道されるなどし、さらに本年5月24日には「人種的憎悪を煽り立てる言動に反対する会長声明」が出されるに至っており、弁護士会としても、かかる排外主義的運動にどのように対峙していくかが問われているといえます。

当委員会では、今般、急速に過激化する排外主義的運動の現状を整理し、ヘイトスピーチ規制立法の是非等について議論するためのシンポジウムを企画しました。ふらってご参加ください。

### 記

日 時 2013年7月26日（金）午後6時～午後8時30分

場 所 弁護士会館10階1003会議室

内 容 第1部 報告

報告者 安田浩一氏（ジャーナリスト）

板垣竜太氏（同志社大学准教授）

渡邊彰悟氏（弁護士・第一東京弁護士会）

第2部 パネルディスカッション

対 象 東京三弁護士会会員ほか一般

主 催 第二東京弁護士会 人権擁護委員会

申 込 不要

参加費 無料

\*会場の混乱を招く行為があった方はご退場願う場合がありますのでご注意ください。

担当委員会 第二東京弁護士会 人権擁護委員会

問い合わせ先 第二東京弁護士会人権課 TEL：03-3581-2257